

## 「ふるさと探求学習」で SDG s について調べています

総合的な学習の時間に SDG s についての学習を行っています。先週は世界の SDG s の現状や、日本の中での SDG s の取り組みについて学びました。今週からは、「ふるさと探求学習」の一環として西東京市の SDG s について調べレポートの作成を行っています。身の回りで見かけた SDG s の取り組みや、西東京市の企業などの取り組みを、お家の人ともぜひ話し合ってみてください。

## 作文紹介③ 運動会

### 「 思い出が詰まった運動会 」

C 組

私は、運動会を終えて悔いなく、楽しく終えられたと思います。

初めての運動会で、C 組は元気よく一生懸命練習していて、本番でも百パーセントで挑んでいました。しかし、いかだ流し、全員リレー、選抜リレーの競技で全て最下位という成績でした。そのため、がっかりして残念そうな人もいたが、それ以上に成績をしっかり受け止めて楽しんでいる人が多くいました。私は短い期間の中、みんなで団結して大きな壁を乗り越えられたからだと思います。そして、お客さんにも入学する前よりたくましく成長した姿も見せられたと思いました。

私はこの経験をこれからに活かし、いつでも全力で頑張れば成績が悪くても、楽しく終われることを忘れないで二年生でも、三年生でもたくさんのことに挑戦していきたいです。

### 「 運動会を終えて 」

C 組

僕は、この運動会を通して、1 年 C 組の成長を感じた。僕が感じた成長は、主に二つだ。

一つ目は、記録の成長だ。いかだ流し、全員リレー、選抜リレーのすべての種目で、最初のころと比べて大幅に記録が上がっていた。特に成長を感じた種目が全員リレーだ。正直 C 組は改善点が多くて、アンカーの自分が一人で走ることになっていた。だが、みんながバトンパスなどを改善したおかげでタイム的には順位が三位で最初のころよりも一分も早くなっていた。

二つ目は、心の成長だ。全種目の記録が大幅に上がっていたのは、全員が真剣に練習に挑み、C 組の順位を上げようとしたからだと思う。はじめは僕も含め運動会にあまりやる気のない人が多いように見えた。だが、他学級との合同練習を通して悔しさがめばえて、「勝ちたい」や「ビリにはなりたくない」といった気持ちが生まれて、みんなのやる気が出てきたのだと思った。

練習の時は他学級にかなりの差をつけられて全員リレーは負けた。この時は「C 組が全員リレーの順位を上げるのは厳しそうだ」と思っていた。しかし、運動会予行で C 組は 5 位から 3 位に上がっていた。今回の運動会を通して C 組は厳しい状況下でもあきらめず、真剣に挑めば最終的な結果は良くなるということを学んだ。実際に運動会の結果は全種目五位だったが、僕は達成感を感じていたし。大変だったことを一緒に乗り越えたことでクラスの絆も深まったような気がした。



→ 裏 面 に 続 く

## 「 運動会 」

D 組

私は運動会で成長したなと思うことがたくさんありました。

その中で一番成長したなと思うことは「声出し」です。私は昔から大きな声を出したり、自分から意見を出すことが苦手だったのですが、声を出すことでみんなと息があったりするのでとても大切なことだということが分かりました。その大切なことをいかし、いかに流しが速くなったり、同級生や先輩たちを応援することができました。

この運動会では自分の苦手を克服することができたり、クラス全員が息を合わせ、心に残る運動会になったと思います。そしてその息を合わせたことにより準優勝を勝ち取ることができました。次のイベントでもこのクラスで協力して楽しんで最高の一年にしたいと思いました。



## 「 運動会 」

D 組

僕がこの運動会で一番印象に残っている競技は全員リレーです。

初めての中学での運動会、クラスの間みなともまとまってきた中、最初に全員が競技に関係するもの、それが全員リレーです。小学校からあがってきて初めてみんなで協力し合い団結するこの行事での全員リレーは二位と半周以上差をつけ、ゴールしました。バトンパスもミスもなく、全力で声を掛け合い取れたこの一位は今後の合唱祭といったクラスみんなで協力し合う行事につなげていきたいです。

僕は途中で声出しをがんばりました。「最初の運動会を成功させるには、体育行事委員がしっかりしていないと」と思い、体操の声から応援まで全力で声を出し、引っ張っていけるような人になりたかったからです。

次の合唱祭もクラスみんなで団結し、素晴らしいものにしたいです。

